

# 農作物を凍霜害から守りましょう

会津若松市防霜対策本部

## 1 こんな日は要注意！（降霜のおそれのある気象条件）

- ①夜間空が晴れ、星が満天にきらめくとき。
  - ②風が弱く空気が乾いているとき。
  - ③日中、風や小雨で肌寒く、夕方になって風がやみ晴れ上がったとき。
- ※上記の条件で夕方から、気温が急に低下したときは特に注意。

## 2 果樹

- ・重油・灯油・固形燃料などの発熱資材を十分準備する。  
古タイヤは廃棄物の処理及び清掃に関する法律等により使用が禁止されているため、絶対に燃やさない。
- ・圃場の気温は、温度計を地上から1.5mの高さで観測し、発育ステージに応じて発熱対策をする。
- ・発熱資材は、気温の下がりやすい圃場周辺やくぼ地など冷気のたまりやすい所から点火する。
- ・点火は、圃場の気温を観測し、安全限界温度より1℃高い温度で行う。
- ・安全限界温度は下表のとおり。この温度以下に1時間おかれると、障害が生じるおそれがあります。

りんご（ふじ系）

（単位 °C）

発育ステージ	展葉初期	花蕾露出期	花蕾着色期	開花始め～満開期	落花期
安全限界温度	-2.1	-2.1	-2.0	-1.5	-1.7

もも

（単位 °C）

発育ステージ	花蕾赤色期	花弁露出始期	花弁露出期～満開期	落花期～幼果期
安全限界温度	-2.6	-2.5	-2.5	-2.1

オウトウ

（単位 °C）

発育ステージ	花蕾露出期	花弁露出期	開花直前～満開期	落花直後
安全限界温度	-1.6	-1.5	-1.7	-1.1

## 3 野菜・花き

### ①ハウス栽培

・ハウス内でも保温資材を利用し、作物が大きくなった場合は、ビニールカーテン等を張って保温に努める。

### ②トンネル栽培

・定植にあたっては、植え付けまでに地温を十分に上げ、天気予報を見て降霜の心配のない日を選んで行う。また定植直後は霜害を特に受けやすいので注意する。  
・ビニール被覆と不織布等を併用し、保温に努める。

### ③露地栽培

・定植は降霜の危険が無くなるまで、なるべく行わない。  
・定植直後の苗などには、べたがけ資材等を利用して保温に努める。

## 4 被害報告

・被害が発生した場合、集落の農事組合長又はJA会津よつば各営農経済センターまでご連絡ください。